

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	沖縄福祉保育専門学校
設置者名	学校法人大庭学園 理事長 大庭 荒

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉社専門課程	ヒューマン介護福祉科	夜・通信	7 単位	6 単位	
	こども未来学科	夜・通信	7 単位	6 単位	
教育・社会福祉専門課程	保育通信科	夜・通信	8 単位	6 単位	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	沖縄福祉保育専門学校
設置者名	学校法人大庭学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校 HP <https://ooba-gakuen.ac.jp/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	安里公認会計士事務所 所長	令和5年4月～ 令和8年3月	法人経営、財務、教育研究 に関する助言・指導
非常勤	社会福祉法人 具志頭福祉会 理事長	令和5年4月～ 令和8年3月	法人経営、財務、教育研究 に関する助言・指導
非常勤	國場経営事務所 所長	令和5年4月～ 令和8年3月	法人経営、財務、教育研究 に関する助言・指導
(備考) 理事の任期は、3年間とする。			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	沖縄福祉保育専門学校
設置者名	学校法人大庭学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)	
・教務責任者が、毎年 9 月末に各授業担当教員に担当科目の授業計画(シラバス)の作成を依頼し、履修年次、必修・選択の別、単位数、授業概要、事前学習内容、授業計画、成績評価の方法・基準・テキストを記載、作成する。学生へは授業初めに配布、又は、ホームページにて知らせている。 ・公表時期は 4 月～6 月実施している。	
授業計画書の公表方法	学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)	
学則第 23・24 条の規定に基づき、履修認定を行っている。科目履修認定は、学則第 11 条の別表に定める講義・演習・実技については時間数の 3 分の 2 以上出席した学生に対して試験を行い、60 点以上の成績をもって合格とする。実習については、時間数を必須とし実習受け入れ施設・機関による評価と実習生自身による評価、実習簿、実習巡回時の担当教員による評価等を基に評価する。 評価基準については、80 点～100 点を「優」、70 点～79 点を「良」、60 点～69 点を「可」、59 点以下は「不可」とする。 ※こども未来学科は、レポート提出及び科目試験を行う科目もある。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

公平性と透明性を確保し、全学的に統一した基準で、かつ国際的に通用する基準を用いるため、本校ではGPA (Grade・Point・Average) 制度を用いた成績評価を行っています。学生が自らの学修状況を把握して、主体的・計画的な学習の取り組みに役立てること、また教職員が行う履修及び学習指導、学びの支援に役立てることを目的としています。その他、優秀な学生の表彰等に利用することもあります。GPAは、以下の方法で算出します。

GPAは、以下の方法で算出します。

(1) GPAの対象となる授業科目

ヒューマン介護福祉科、こども未来学科、保育通信科における必須科目、洗濯必須科目、選択科目のあらゆる科目について、GPAの対象とする。

(2) 成績評価の評定記号と付加するグレード・ポイント(GP)

成績評価は、点数方式を行い、以下の評定（優～可）の区分に応じたGPを算出します。

(3) GPAの算出方法

GPA値は、対象授業科目のうち、履修した科目について、それぞれの単位数にグレード・ポイント(3・2・1・0)のいずれかをかけ、そのポイント(GPS)を、それぞれの単位数の総和で割った数値です。

評価区分	評定記号	評価内容	G P
100～80(点)	優	優れた成績である	3
79～70(点)	良	概ね妥当な成績である	2
69～60(点)	可	合格に必要な最低基準を満たした成績である	1
59～0(点)	不 可	合格に至らない成績である	0
—	N	単位認定科目(CT)	なし

$3.0 \times \text{「優」の単位数} + 2.0 \times \text{「良」の単位数} + 1.0 \times \text{「可」の単位数}$
総履修単位数（不可の単位数も含む）

※1 N（単位認定科目）は、算出の対象としません。

※2 上記の科目に加えて、各学科においてGPA算出除外科目を設定する場合があります。

※3 小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までの数値で、成績表に記載します。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

学校 HP <https://ooba-gakuen.ac.jp/>

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)

本校では、「こころは豊かに 技は確かに」の建学の精神の下、「ちむがなさの想いを身につけた専門職として、こどもから高齢者とすべての人々の暮らし・福祉社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げています。それぞれの福祉専門職における理想像を目指し、カリキュラムの学習教育目標を定め、各教育課程でこれらを身につけた者を卒業認定する。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

学校 HP <https://ooba-gakuen.ac.jp/>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	沖縄福祉保育専門学校
設置者名	学校法人大庭学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/
収支計算書又は損益計算書	学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/
財産目録	学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/
事業報告書	学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/
監事による監査報告（書）	学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	ヒューマン介護福祉科		平成9年度 文部科学省 告示			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	95単位	58/単位	26/単位	11/単位	0/単位	0/単位	
			単位時間／単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数		兼任教員数		総教員数
80人		54人	32人	3人		20人		23人

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・教務責任者が、毎年9月末に各授業担当教員に担当科目の授業計画（シラバス）の作成を依頼し、履修年次、必修・選択の別、単位数、授業概要、事前学習内容、授業計画、成績評価の方法・基準・テキストを記載、作成する。学生へは授業初めに配布、又は、ホームページにて知らせている。 ・公表時期は4月～6月実施している。
成績評価の基準・方法
（概要） 学則第23・24条の規定に基づき、履修認定を行っている。科目履修認定は、学則第11条の別表に定める講義・演習・実技については時間数の3分の2以上出席した学生に対して試験を行い、60点以上の成績をもって合格とする。実習については、時間数を必須とし実習受け入れ施設・機関による評価と実習生自身による評価、実習簿、実習巡回時の担当教員による評価等を基に評価する。 評価基準については、80点～100点を「優」、70点～79点を「良」、60点～69点を「可」、59点以下は「不可」とする。 ※こども未来学科は、レポート提出及び科目試験を行う科目もある。

卒業・進級の認定基準
(概要) 本校では、「こころは豊かに 技は確かに」の建学の精神の下、「ちむがなさの想いを身につけた専門職として、こどもから高齢者とすべての人々の暮らし・福祉社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げています。それぞれの福祉専門職における理想像を目指し、カリキュラムの学習教育目標を定め、各教育課程でこれらを身につけた者を卒業認定する。
学修支援等
(概要) クラス担任制を実施して履修指導等を行っている。 レポート作成指導や実習簿記入等の指導を授業外で実施している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
16 人 (100%)	0 人 (%)	13 人 (81.25%)	3 人 (18.75%)
(主な就職、業界等) 介護老人保健施設、医療機関、児童福祉施設 等			
(就職指導内容) 学生にあった就職先のマッチング			
(主な学修成果（資格・検定等）) 介護福祉士、リフトリーダー、同行援護従業者養成研修課程(一般課程)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
43 人	4 人	9.3%
(中途退学の主な理由) 家庭の事情・経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 本人、家庭との信頼関係の構築		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	こども未来学科	平成 23 年度 文部科学省 告示			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	103 単位	41/単位	48/単位	10/単位	0/単位	4/単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100 人		55 人	0 人	5 人	24 人	29 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） ・教務責任者が、毎年 9 月末に各授業担当教員に担当科目の授業計画（シラバス）の作成を依頼し、履修年次、必修・選択の別、単位数、授業概要、事前学習内容、授業計画、成績評価の方法・基準・テキストを記載、作成する。学生へは授業初めに配布、又は、ホームページにて知らせている。 ・公表時期は 4 月～6 月実施している。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 学則第 23・24 条の規定に基づき、履修認定を行っている。科目履修認定は、学則第 11 条の別表に定める講義・演習・実技については時間数の 3 分の 2 以上出席した学生に対して試験を行い、60 点以上の成績をもって合格とする。実習については、時間数を必須とし実習受け入れ施設・機関による評価と実習生自身による評価、実習簿、実習巡回時の担当教員による評価等を基に評価する。 評価基準については、80 点～100 点を「優」、70 点～79 点を「良」、60 点～69 点を「可」、59 点以下は「不可」とする。 ※こども未来学科は、レポート提出及び科目試験を行う科目もある。	
卒業・進級の認定基準	
（概要） 本校では、「こころは豊かに 技は確かに」の建学の精神の下、「ちむがなさの想いを身につけた専門職として、こどもから高齢者とすべての人々の暮らし・福祉社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げています。それぞれの福祉専門職における理想像を目指し、カリキュラムの学習教育目標を定め、各教育課程でこれらを身につけた者を卒業認定する。	
学修支援等	
（概要） クラス担任制を実施して履修指導等を行っている。 レポート作成指導や実習簿記入等の指導を授業外で実施している。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
29 人 (100%)	0 人 (%)	29 人 (100%)	人 (%)
（主な就職、業界等） 認可保育園、公立・私立幼稚園、公立・私立認定こども園、児童養護施設 等			
（就職指導内容） 学生にあった就職先のマッチング			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、社会福祉主事任用資格			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
58 人	2 人	3.4%
（中途退学の主な理由） 学力上の理由、経済的理由、身体的理由		
（中退防止・中退者支援のための取組） 成績不振者に関しては個別面談、保護者への連絡及び保護者面談を行う。		

分野		課程名	学科名		専門士	高度専門士	
教育・社会福祉		教育・社会福祉専門課程	保育通信科		平成 31 年度 文部科学省 告示		
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	77 単位	1/単位	23/単位	6/単位	44/単位	3/単位
			単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
160 人		31 人	0 人	2 人	18 人	20 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） ・教務責任者が、毎年9月末に各授業担当教員に担当科目の授業計画（シラバス）の作成を依頼し、履修年次、必修・選択の別、単位数、授業概要、事前学習内容、授業計画、成績評価の方法・基準・テキストを記載、作成する。学生へは授業初めに配布、又は、ホームページにて知らせている。 ・公表時期は4月～6月実施している。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 学則第23・24条の規定に基づき、履修認定を行っている。科目履修認定は、学則第11条の別表に定める講義・演習・実技については時間数の3分の2以上出席した学生に対して試験を行い、60点以上の成績をもって合格とする。実習については、時間数を必須とし実習受け入れ施設・機関による評価と実習生自身による評価、実習簿、実習巡回時の担当教員による評価等を基に評価する。 評価基準については、80点～100点を「優」、70点～79点を「良」、60点～69点を「可」、59点以下は「不可」とする。 ※こども未来学科は、レポート提出及び科目試験を行う科目もある。	
卒業・進級の認定基準	
（概要） 本校では、「こころは豊かに 技は確かに」の建学の精神の下、「ちむがなさの想いを身につけた専門職として、こどもから高齢者とすべての人々の暮らし・福祉社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げています。それぞれの福祉専門職における理想像を目指し、カリキュラムの学習教育目標を定め、各教育課程でこれらを身につけた者を卒業認定する。	
学修支援等	
（概要） クラス担任制を実施して履修指導等を行っている。 レポート作成指導や実習簿記入等の指導を授業外で実施している。	

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20 人 (100%)	0 人 (%)	20 人 (100%)	人 (%)
(主な就職、業界等) 認可保育園等			
(就職指導内容) 学生にあった就職先のマッチング			
(主な学修成果（資格・検定等）) 保育士資格			
(備考) （任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
48 人	3 人	6.2%
(中途退学の主な理由) 進路変更、経済的理由		
(中退防止・中退者支援のための取組) 本人、家庭との信頼関係の構築 成績不振者に関しては個別面談、必要に応じて保護者面談を行う。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
ヒューマン介護 福祉科	120,000 円	600,000 円	225,000 円	
こども未来 学科	120,000 円	600,000 円	466,000 円	
保育通信科 1 年	30,000 円	160,000 円	141,000 円	
保育通信科 2 年	円	120,000 円	160,000 円	
保育通信科 3 年	円	60,000 円	87,000 円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 委員は保護者、卒業生、地元企業関係者から各 1 名選出し、次の各項目 (教育理念・目的・育成する人材像、教育の内容および実施体制、達成度と教育効果、学生支援、社会的活動、学校の管理運営、財務、改革、改善への取り組み等) について評価を行う。委員会にて議論された評価内容、指摘事項、次年度に向けた改善策等を踏まえ、年間を通して学校側が主体となり改善に努める。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
社会福祉士事務所代表	令和 7 年 4 月 1 日～ 令和 9 年 3 月 31 日	地元企業関係者
保育園勤務	令和 7 年 4 月 1 日～ 令和 9 年 3 月 31 日	卒業生
会社勤務	令和 7 年 4 月 1 日～ 令和 9 年 3 月 31 日	保護者
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校 HP https://ooba-gakuen.ac.jp/
--